

＜Power Point データを発表用動画データに変換する方法＞

発表方法を Power Point のスライドショーで発表する場合は、以下の事に注意して作成してください。

※Power Point2010.2013 以降の作成方法

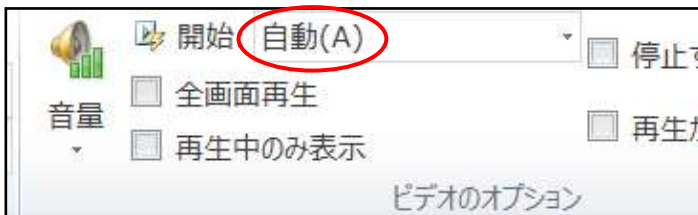
1. それぞれのスライドを編集・完成

各スライドに動画・文章を打ち込み、発表データを作成する。

2. 各スライドの動画を編集する方法

1)動画をクリックすると、上記に『ビデオツール』が表記される。

○動画再生開始を自動にする。



2)次に上記の『アニメーション』、右側の『タイミング』で動画再生時間を編集する。

○動画再生開始を『直前の動作と同じ』にする。

○発表時間に合わせて、『遅延』の時間を調整する。



3)動画で音声を使用する方の編集方法。

○各スライド右下の『ナレーション』をクリックする。

○『オーディオツール』の開始時間を『自動』、音量を設定する。



○上記の 2)の操作同様に『アニメーション』からナレーションの『タイミング』を編集する。

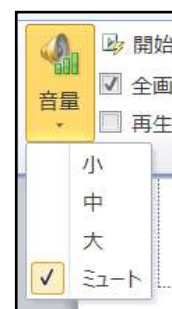
3. それぞれの動画データの音声を編集する(音声使用しない場合)。

1)“ビデオツール”の『再生』内の音量を『ミュート』にする。

※必ず全ての動画の音声の編集をしてください。

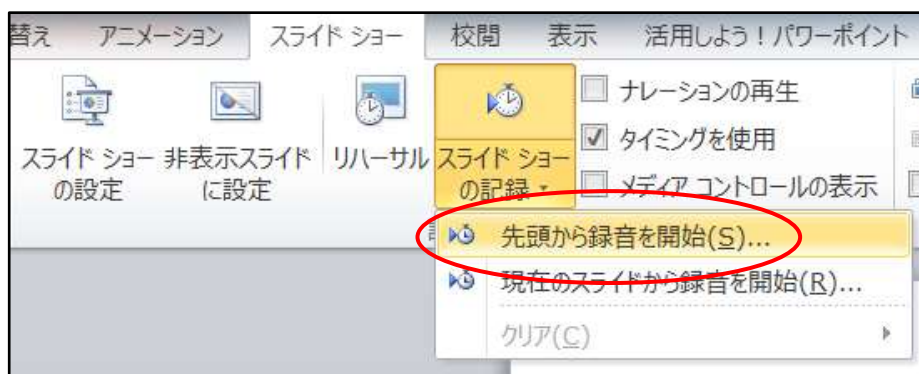
2)Power Point 作成完成後、スライド・動画が終始自動再生可能か確認する。

※必ず再生確認をしてください。

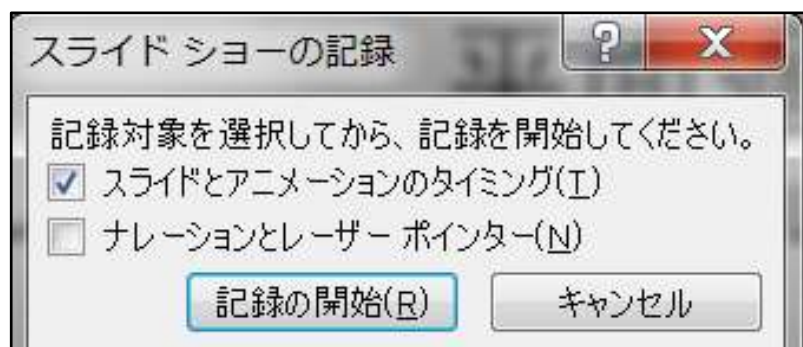


4. 完成した Power Point データを動画データに変換する方法

1) 発表用 Power Point が作成できたら、『スライドショーの記録』の『先頭から録音を開始』をクリックする。

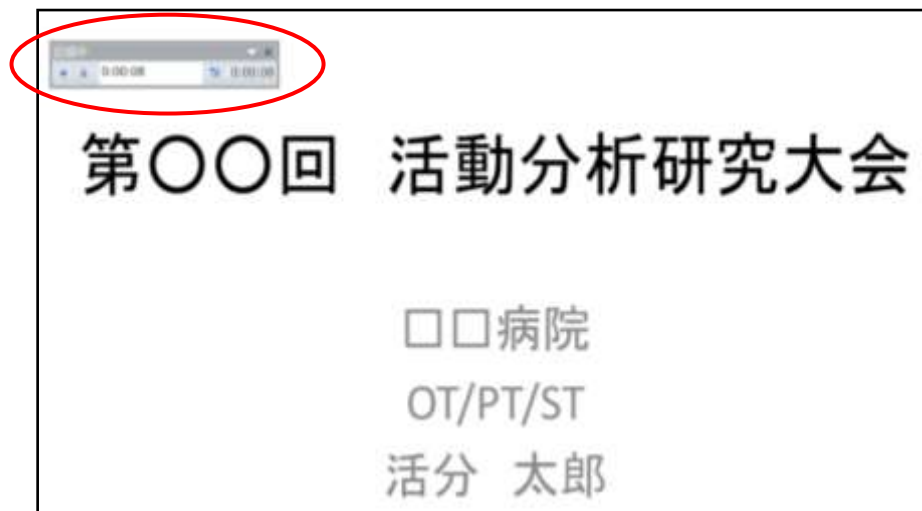


2) 「スライドとアニメーションのタイミング」のみチェックを入れて、記録の開始をクリックする。

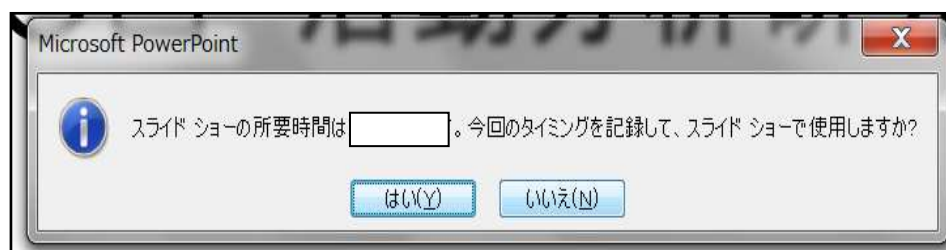


3) 全体画面が表示される。そのあとは、本番同様に発表画面送りを行う。

※『起動中』という表示は、全体の時間経過と各スライドの使用時間の表記です。



3) 終了したら、下図のように表記され、『はい』を選択する。



4)『ファイル』から『保存と送信』『ビデオの作成』を選択する。

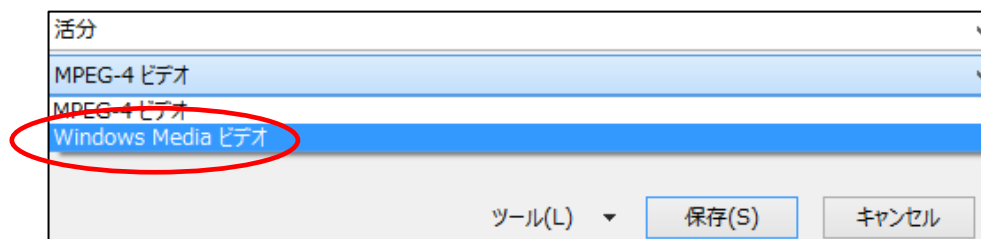
Windows7 の場合



Windows8、10 の場合



6)『名前を付けて保存』のページに移動するので『会場 病院名 氏名』を記入します。
またファイルの保存方法を『Windows Media Video: WMV』に変更し、保存します。



7)完成した動画を DVD にドラッグまたはコピーをして、DVD に書き込み作業を行います。

8)『ビデオ作成』は下記のメーターがフルになったとき、完成となります。

※ビデオ作成の際は、時間が掛かりますので注意して下さい。



5. Power Point の保存方法

ファイル名(N):	<input type="text"/>
ファイルの種類(T):	PowerPoint プレゼンテーション

※ファイル名は『○会場の○演題目、施設名、職種、氏名』と記載してください。

※音声を使用する方は DVD に『音声使用 △:△△~□:□□』と記載し、
各会場の機材部に伝えてください。

6. 活分本大会、発表前の注意事項

○大会当日は業者用のパソコンを使用するため、本大会当日までにウイルスチェックを行ってください。

以上が規定となります。ご不明な点がありましたら、メールにて機材部までお問い合わせ下さい。

活動分析研究会機材部 井上 忠之 E-mail: katsubunkizai@gmail.com (@が全角になっていますので半角に直して送信して下さい)
